



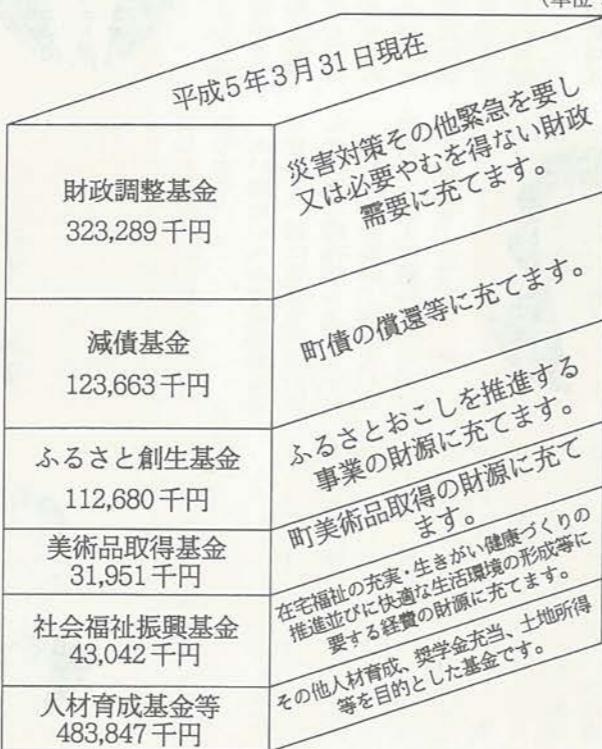
地方自治法第243条の3第1項および津奈木町財政事情の公表に関する条例に基づきその概況をお知らせします。

津奈木町長 六 車 孝 吉

・地方債現在高 (平成5年3月31日現在)  
(単位:千円)

区分	現在高	構成率(%)
1 一般公共事業債	63,655	2.3
2 一般単独事業債	239,227	8.8
3 公営住宅建設事業債	174,021	6.4
4 義務教育施設整備事	351,949	12.9
5 災害復旧債	103,443	3.8
6 一般廃棄物処理事業	4,300	0.2
7 厚生福祉施設整備事	20,229	0.7
8 地域総合整備事業債	247,813	9.1
9 過疎対策事業債	1,082,405	39.7
10 財源対策債	113,905	4.2
11 臨時財政特別債	81,190	3.0
12 調整債	43,355	1.6
13 県貸付金	37,261	1.4
14 公有林整備事業債	161,920	5.9
合計	2,724,673	100.0

・基金現在高 11億1,847万2千円  
(単位:千円)



平成5年度特別会計予算

15億1,600万円

・簡易水道事業特別会計 (総額 1億600万円)

(単位:千円・%)

歳入	繰入金 57,600 (54.3)	簡易水道収入 45,030 (42.5)	財産収入 1,831 (1.7)	分担金・負担金 1,030 (1.0)	国庫支出金等 509 (0.5)
歳出	簡易水道事業費 69,861 (65.9)	公債費 29,527 (27.9)	総務費 6,512 (6.1)	予備費 100 (0.1)	

・津奈木町国民保険事業特別会計 (総額 6億7,900万円)

財産収入等  
22,139 (3.3)

歳入	国庫支出金 304,303 (44.8)	国民健康保険税 163,500 (24.1)	繰入金 135,857 (20.0)	療養給付費交付金 53,201 (7.8)
歳出	保険給付費 496,629 (73.1)	老人保健拠出金 126,010 (18.6)	基金積立金等 35,171 (5.2)	総務費 21,190 (3.1)

・津奈木町老人保健事業特別会計 (総額 7億3,100万円)

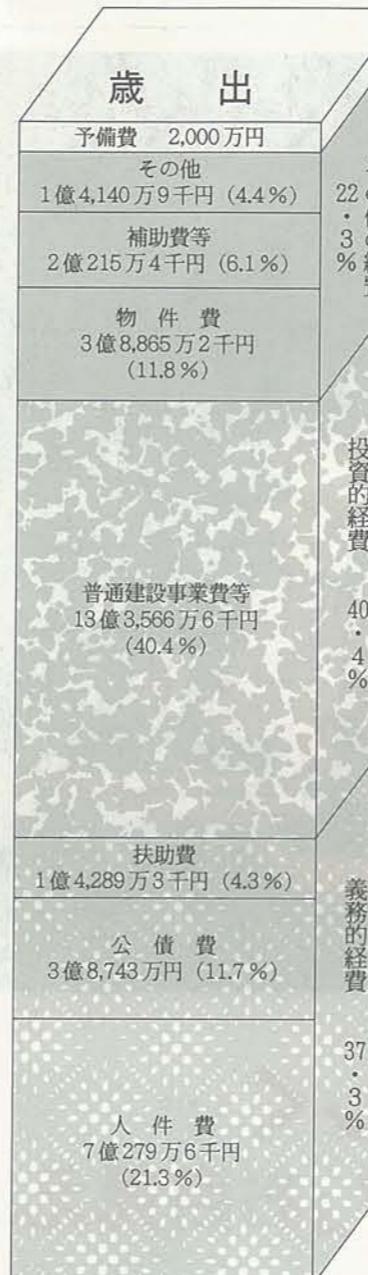
県支出金等  
36,592 (4.8)

歳入	支払基金交付金 511,070 (70.0)	国庫支出金 145,540 (20.0)	繰入金 37,798 (5.2)
歳出	医療諸費 729,380 (99.7)	総務費 1,297 (0.2)	予備費 323 (0.1)

平成5年度一般会計予算

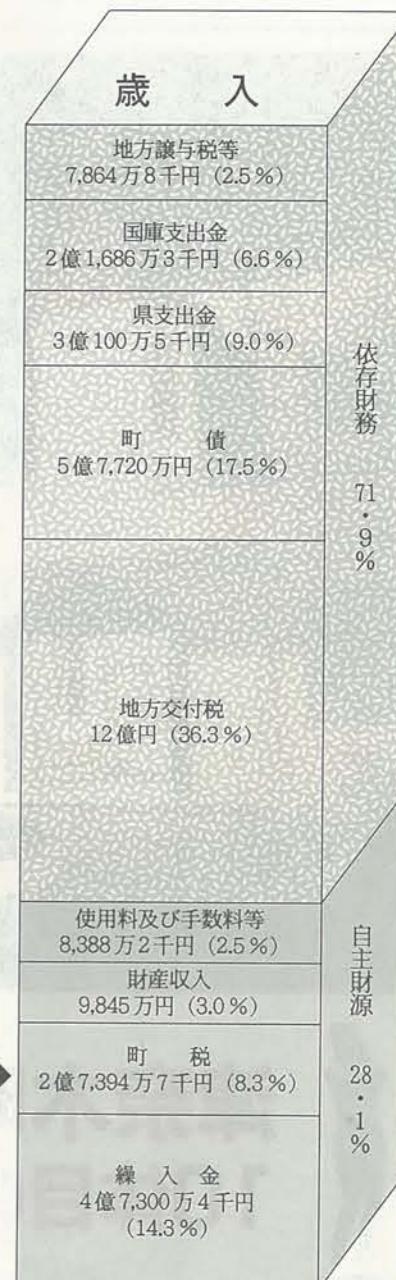
33億300万円

平成5年度一般会計当初予算総額は、33億3百万円で、前年度当初予算(26億円)に対して、27%と大幅な増加となっています。増加の大きな要因としては、普通建設事業で温泉センター建設等が挙げられます。



平成5年度の主な公共事業

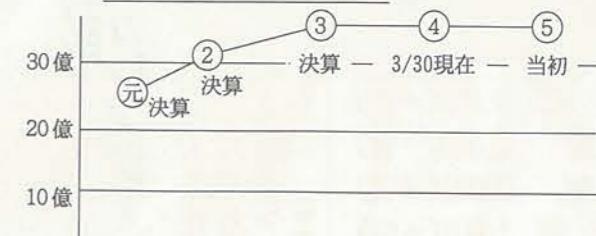
並型魚礁設置工事  
大泊漁港局部改良工事  
福浜漁港改修工事  
農村基盤総合整備事業  
温泉センター建設工事  
津奈木村線改良事業  
馬米宇戸線新設工事  
辻線改良事業  
諫訪線新設工事  
日野越線改良事業  
竹中線舗装工事  
古中尾局部改良事業  
赤崎小学校1~3年建設事業  
林道清水線開設工事  
芦北・水俣広域農道事業費負担金  
防火水槽新設工事  
林道花月線開設工事  
団体宮犬瀬農道工事



・町予算の決定方法

町政の基となる予算は、町民の皆さんのお望みを大切にし、町政運営の指針である「住みたくなる町づくり」の趣旨を踏まえ、町の将来を考えた各担当課により事業を決定し、財政担当と話し合います。そして町長の最終チェックを受けてまとめられます。その予算は3月の定例議会で可決されたのち、新年度予算が決定するわけです。

・一般会計予算の推移



# 皆さんお世話になりました 退職挨拶

不幸な出来事もありましたが、漁港関連の完成、養殖漁業の振興、合串漁港修築事業と津奈木漁協発展の現在をみると、感慨無量のものがございます。今後は一町民として地域と地域社会発展のため微力を尽す所存でございますのでよろしく御指導いただきますようお願い申し上げます。

最後に町政の発展と皆様方の御健康と御多幸を心からお祈り申し上げまして退職の挨拶といたします。

深く感謝致しております。「初心忘れる事なれ」を胸に刻み、前向きの姿勢で頑張ります。今後は一町民として地域と学校給食」をめざして、給食センター職員一同、心を合わせて頑張ります。どうぞよろしく御指導くださいますよう、心からお願い申し上げます。

## 前教育課参事 浜本 勝人



前町民課長

林 生也

昭和三十年水産技手として採用されて以来、勤めの前半は、農林水産課、後半は総務・企画、教育、町民の各課と巾広く町行政を勉強させて頂き今まで大過なく勤務を終えることが出来ました。これは偏に皆様方の暖い御援助と御指導の賜ものと深く感謝しているところであり厚く御礼申し上げます。

顧みますと、今日の福浜地区の発展が一番印象に残るものがあります。水俣病の発生という

永い間たいへんお世話様になりました事を、心から感謝致しております。厚く御礼申し上げます。

四月一日からは、嘱託として給食センターに務めさせて頂けますことを、とても有り難く、

このたび三月三十一日付けをも健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、私こと陽春の候、皆様方には益々御健勝のこととお慶び申し上げます。

三十二年六月奉職以来、村長車の運転手をかわきりに建設課を経て教育委員会を最後に三十五年間の務めを大過なく終えることが出来ましたことは偏に皆様方の公私にわたる温かい御指導と御厚情の賜ものと心から感謝申し上げます。

いたしました。顧みますと昭和三十二年六月奉職以来、村長車

の運転手をかわきりに建設課を

経て教育委員会を最後に三十五

年間の務めを大過なく終えるこ

とが出来ましたことは偏に皆様

方の公私にわたる温かい御指導と御厚情の賜ものと心から感謝申し上げます。

まだまだ先の話とお考えのか

木町役場、教育課に配属になりました丸山恭徳です。

大学へかよって思いましたが、あらためて津奈木町の自然のすばらしさ、人の温かさを感じました。私もこの津奈木町

で社会人として過ごせることを

うれしく思います。職場では、

温かい人達にかこまれて、毎日

の仕事がとてもやりやすい環境

にあります。私もこの温かさを

持つて町民のみなさまに接して

行こうと思います。役場に来て、

まだ一ヶ月あまり、先輩方、町

のみなさまにご迷惑をかける

かもしれませんが、これからも、

どうぞよろしくお願いします。

四月二十二日より、三ヶ月間、

沖縄県本部町に研修に行くことになりました。貴重な経験や知

識を吸収して、これからの方

に生かしていこうと思います。

最後に、町民の皆様にはいろ

いろお世話になり、又、いろい

まいりたいと思っております。

今後共変わらぬ御交誼の程よろしくお願い致します。

最後に、皆様の御健康と、益

シテ、安心して、給食セ

ンター職員一同、心を合わせて頑張ります。どうぞよろしく御

指導くださいますよう、心から

お願い申し上げます。

最後に、皆様の御健康と、益

シテ、安心して、給食セ